

6. ピンポイント渋滞対策について

6.1 ピンポイント渋滞対策実施箇所の状況報告「県道徳島小松島線大原町千代ケ丸交差点」

- 令和3年1月、大原町千代ケ丸交差点南側流入部の右折シフト区間延伸 (20m→26m) が完成。
- 右折車両の滞留容量を増加。旅行速度の改善はみられないが、20km/h以下の割合は減少している。
- 今後も引き続きモニタリング調査を実施。

トラック、バス、タクシー等の
道路利用者団体要望箇所

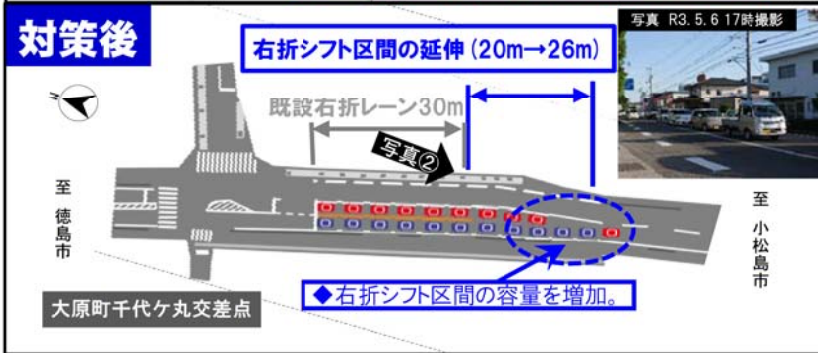
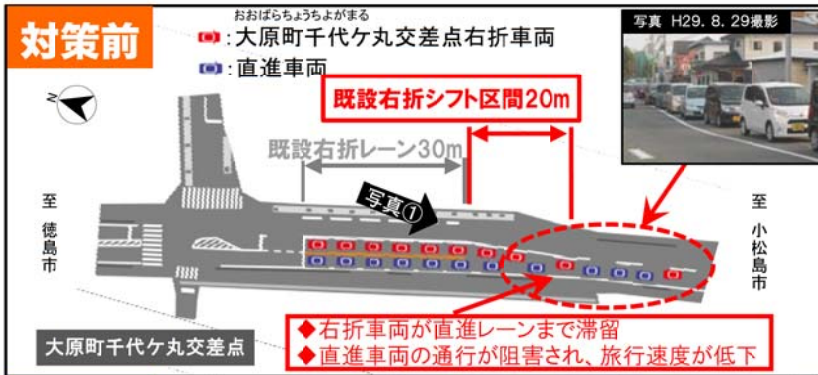
位置図



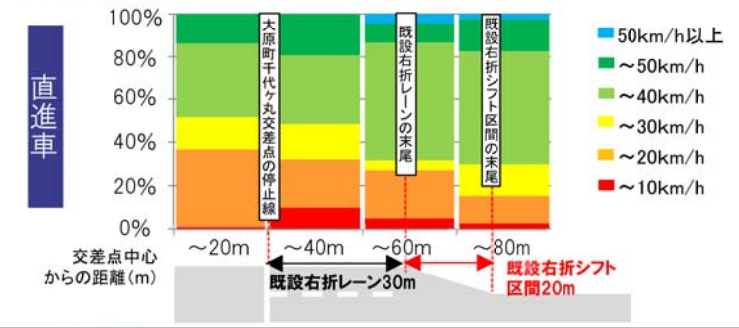
広域図



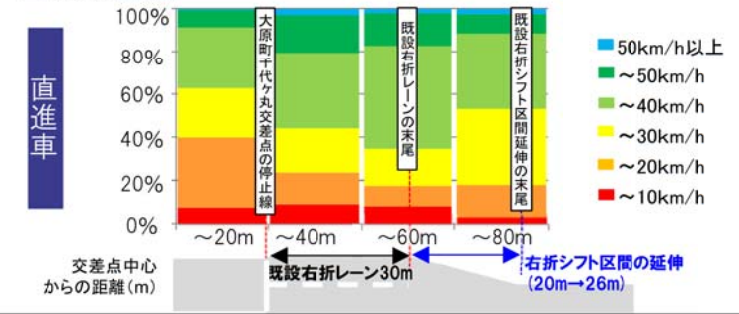
● 主要渋滞箇所
出典: 国土地理院・基盤地図
情報を基に作成



旅行速度



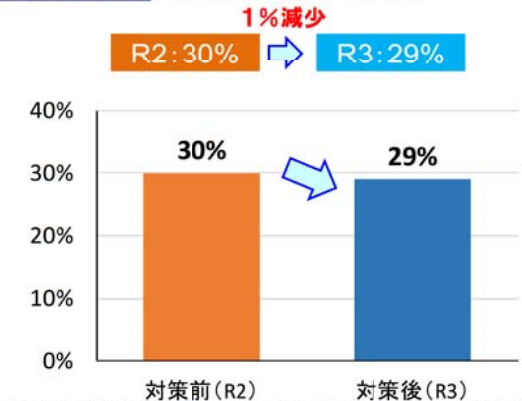
旅行速度



直進車 <平均旅行速度>



直進車 <20km/h以下の割合>



区画線の引き直しによる
車線幅の割り付け変更

対策前

対策後

※「平均速度」、「20km/h以下の割合」は交差点から0~80m区間を対象に集計 ※出典:ETC2.0データ(対策前:R2.3、対策後:R3.3) 平日17:00~19:00

6.2 ピンポイント渋滞対策実施予定箇所「国道55号 勝浦川橋北詰交差点」

- 北行きの右折交通が右折車線長を超過して滞留し、直進車の通行を阻害。
- 今年度に勝浦川橋北詰の改良（右折停止指導線の前出し）を実施する予定。

トラック、バス、タクシー等の
道路利用者団体要望箇所

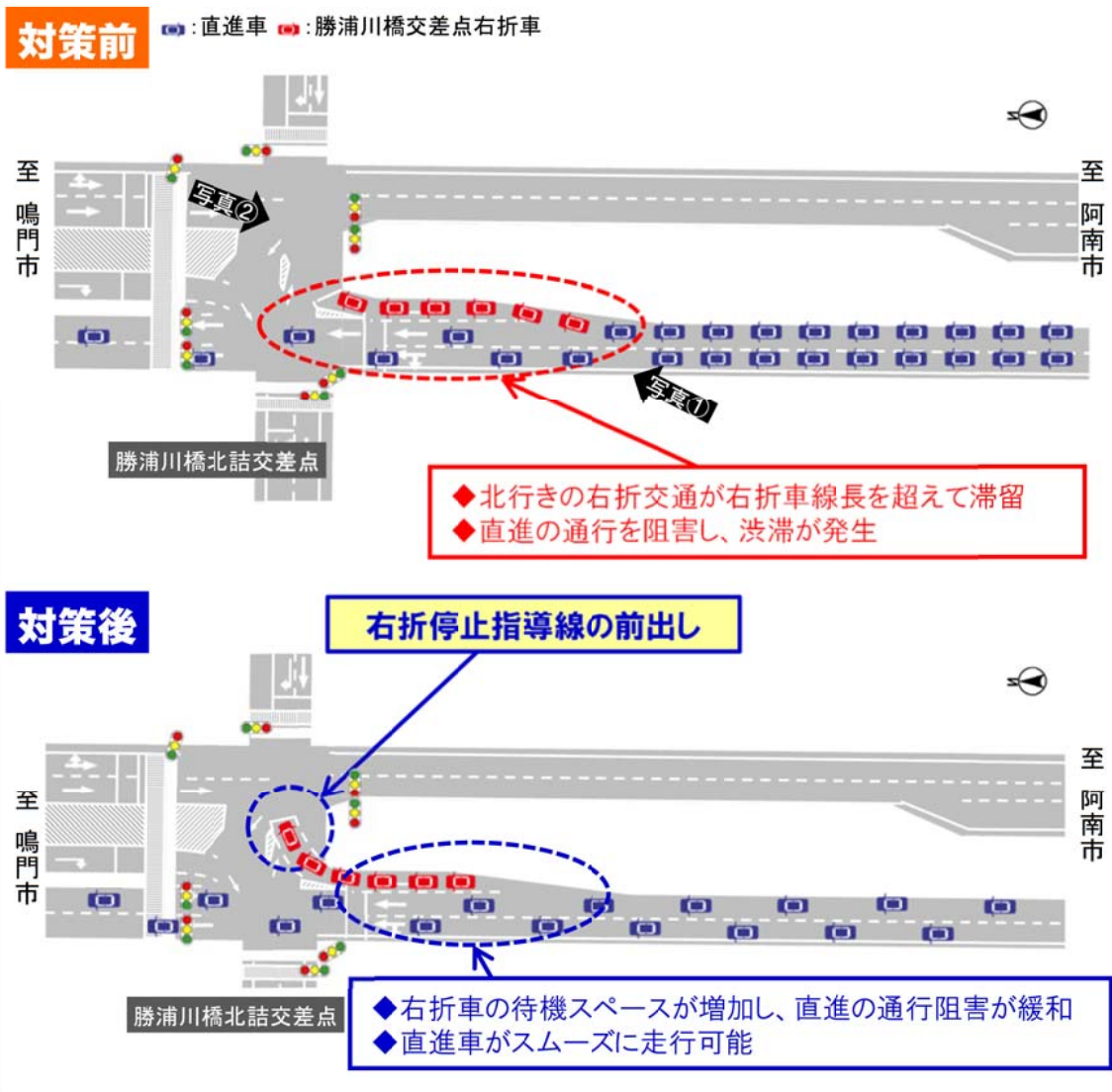
《位置図》



《広域図》



《説明図》



写真①(R3.1.15撮影)



写真②(R3.1.15撮影)



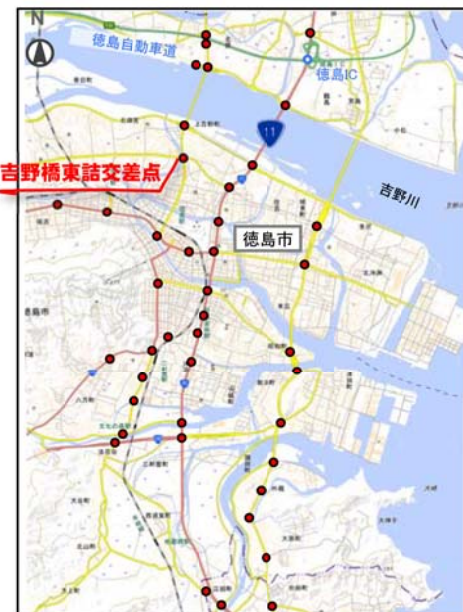
6.2 ピンポイント渋滞対策実施予定箇所「県道徳島鳴門線 吉野橋東詰交差点」

- 吉野橋東詰交差点の北側流入部（南行き）では、中心市街地に向かう直進車両の渋滞が発生。
- 今年度に直進レーンを増設する予定。直進車両の交通容量を拡大することにより旅行速度の改善を図る。

《位置図》



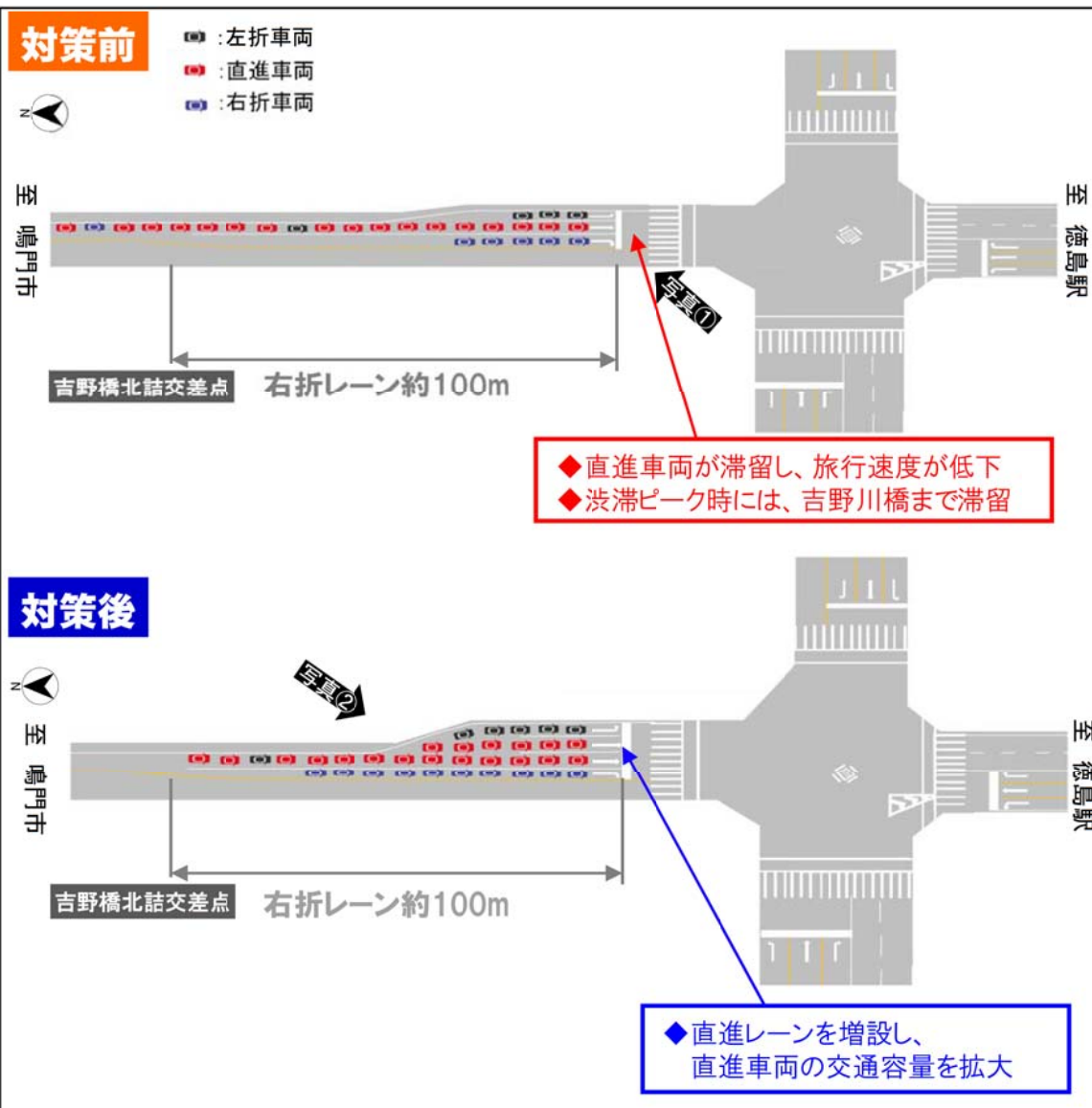
《広域図》



● 主要渋滞箇所

出典：国土地理院・基盤地図
情報を基に作成

《説明図》



写真① 直進車両滞留の状況



写真② 対策案



暫定計画の余地を有効活用し、
車線構成を再配分

対策前

対策後

